

広報

第946号

# いながわ

6

月

平成30年



芝生の上でジャ〜〜〜ンプ!! (子育て支援センター)

## 特集

### 災害を知り、伝える ～減災について考える～

「猪名川町の未来を描く高校生フォーラム」  
発案イベント開催 ○ 8

猪名川町の実は…え!?ホンマ!?  
水道モニターって知ってる? ○ 19

いながわの星空 たて座 ○ 25

瞬(ときめき) 祐谷 くるみさん ○ 26

私のオススメ★  
最徳寺と酒蔵のある風景 ○ 27

特派員報告  
国崎クリーンセンター ゆめほたる ○ 28



早くおいしいジャガイモにな〜れ!! (広根)



# 災害を知り、伝える

## ～減災について考える～



梅雨の長雨や突然の大雨（ゲリラ豪雨）・台風などは私たちの生活に大きな被害をもたらすことがあります。  
また、近年発生するといわれている南海トラフ地震などを含め、いつ・どこで起こるかわからない自然災害。  
今号では、様々な自然災害について「知り」「伝え」「防ぐ」ことを考えます。

平成 26 年 8 月 10 日撮影（柏梨田）

### 自然災害を防ぐこと

近年、日本各地で様々な自然災害が増えており、大規模な震災やゲリラ豪雨による洪水、土砂崩れなども相次いでいます。本町でも、平成25年の台風18号集中豪雨、26年の台風11号豪雨災害、29年の台風21号暴風災害などは、皆さんの記憶にも新しいでしょう。

大雨などの自然現象の発生自体は、私たちに防ぐことができません。しかし、目の前に迫り来る風水害や土砂災害、大きな地震などに対し、災害発生時の被害を少しでも減らすことは可能です。

### 「減災」の重要性

自然災害による被害を最小限にとどめようとする考え方を「減災」といい、阪神・淡路大震災以降、積極



平成 26 年 8 月 10 日撮影（柏梨田）

的に使われるようになった言葉です。「減災」は、「震災」のみならず「風水害」においても重要で、日頃から私たち一人ひとりがしっかりと備え、被害を最小限にとどめることが早期の復旧・復興につながります。

### 大切な命のために「知り、伝える」

今号で紹介するように、過去に町内で起こった災害のことや東日本大震災での実体験や現状を知ること。また、阪神・淡路大震災の教訓から神戸市に建てられた施設「人と防災未来センター」で、震災を体感したり、災害について学ぶこと。これら一つひとつの積み重ねが、自分自身や家族の大切な命を守ることにつながります。

災害の怖さを「知り」大切な人に「伝える」ことで、「防災・減災」について考え、備えましょう。



平成 26 年 8 月 10 日撮影（笹尾）

### 猪名川町で特に心配される災害

町内での発生が心配される災害の多くは、台風による風水害です。平成26年8月に発生した台風11号豪雨災害では、長雨により河川が氾濫し、一部の地域が浸水するなどの被害もありました。また、昨年10月に発生した台風21号では、暴風による倒木や落石などが相次ぎ、北部地域では電線の断線により発生した長時間の停電で、住民の生活にも大きな影響ができました。

### 風水害に備える

台風や大雨などは、天気予報や町の防災情報などで、ある程度の予測が可能です。日頃から家庭に懐中電灯や最低3日分の非常食、携帯トイレ、カセットコンロなどの非常用備品を準備し、有事に備

### 知っていますか？防災マップ!!

町が作成している防災マップには、水害や土砂災害の危険区域などが地図上に示されています。お住まいの地域の災害危険度を把握し、各個人やご家庭、地域での適切な備えを行いましょ



防災グッズ



雨水の侵入を防ぐ土のう

### 災害被害を少なくする「自助」「共助」



企画総務部 総務課  
危機管理室  
福田 潤室長

災害が発生したときに、一番に考えていただきたいことは自分の身を守る「自助」です。まずは、自身の安全が確保できるよう、日頃から備えてください。町の発信情報は、町ホームページで確認いただけるほか、「いなぼうネット」に登録いただきますと携帯電話などへメール配信されますので、ぜひご利用ください。

ご家族で防災会議を開くなど、災害時の連絡体制や、避難所の場所など、家族の行動を確認しておきましょう。

また、災害時は地域や身近にいる人同士で助け合う「共助」こそが被害を少なくするための大きな力となります。地域で団結した行動を取れるよう日頃から話し合うことも大切です。

なお、各地域で水防訓練（土のう作成・備蓄）を行う場合は、必要経費に対する助成がありますので、ご活用ください。



▲いなぼうネットの登録はコチラから

### 近年町内で発生した主な災害

発生日月	災害	概要	被害
平成 25 年 9 月 15 ～ 16 日	台風 18 号 集中豪雨	台風接近に伴う風雨により、15 日 2 時から 16 日 10 時までの連続雨量が 200mm を超え、道路の冠水や住家浸水被害のほか、河川や農地にも被害があった。	住家床下浸水（1 棟）、町道路・河川被害（9 件）、農地・農道被害（38 件）、水路等被害（13 件）
平成 26 年 8 月 9 ～ 10 日	台風 11 号 豪雨災害	台風接近に伴う風雨により、9 日未明の降り始めからの総雨量は 48 時間 288mm、特に 10 日 10 ～ 13 時の 3 時間雨量は 100mm 以上を記録した。道路の冠水や住家浸水被害のほか、河川や農地にも甚大な被害があった。	住家床上浸水（2 棟）、住家床下浸水（17 棟）、町道路・河川被害（16 件）、農地被害（11 件）、水路等被害（8 件）
平成 29 年 10 月 22 ～ 23 日	台風 21 号 暴風災害	台風接近に伴い風雨が強まり、連続雨量 130mm を記録する雨のほか、風は瞬間最大風速 22.9m/s を記録した。暴風雨の影響で多数の倒木、落石などによる道路通行止めや停電被害などのほか、住家被害も発生した。	人的被害（1 件）、住家被害（2 件）、町道路・河川被害（11 件）、公園緑地被害（5 件）、農地・農道被害（25 件）、水路等被害（6 件）、停電（約 5,670 件）





被災した旧山下駅周辺



被災した水神沼周辺



被災した戸花橋周辺



避難所の様子



整備後のつばめの杜地区（平成 28 年度）



整備後の新山下駅周辺（平成 28 年度）

**2011年3月11日**

私は、今年の3月に山元町・亘理町で構成する亘理消防本部を定年退職し、4月から2年間の任期付きで防災担当職員として山元町で勤務しています。猪名川町の皆さんも記憶に新しいと思いますが、2011年3月11日、山元町民637人の命を奪った東日本大震災が発生しました。

当時宮城県では、今後30年以内に90%以上の確率で宮城県沖地震が発生すると予測されていました。地震発生時、「ついに起こったか」と思いましたが、マグニチュード9.0、震



山元町総務課  
危機管理班  
松本 邦彦さん

## 山元町職員が伝える

度6強（山元町）の揺れはその予想をはるかに上回るものでした。通常、揺れの時間は30秒程度でも感覚的に1〜2分位と長く感じますが、その時は実際に3分程度激しく揺れ、事務室の本棚などは時間とともに将棋倒しのように倒れていきました。

私は地震発生と同時に消防本部から南へ約8km、車で10分程度の山元町役場へ連絡員として出向を命じられました。国道6号を通行しながらの風景は、歩道の陥没が若干ありましたが、倒壊した建物はほとんど見ることはない状況でした。

役場に到着した時、職員は屋外に避難していました。激しい余震が続くなか庁舎内に入ると、防災無線のアンテナは折れて垂れ下がり、50cm以上もある太い柱に亀裂が入っていました。この時私は、今回の地震の揺れの大きさを強く感じました。その後は、皆さんもご存じのとおり津波によって地獄絵図を見るような光景でした。

**全国からの応援に感謝**

被災後、全国各地からの応援をいただき、お手伝いをいただいた皆様に深く感謝申し上げます。特に私は消防の人間ですので、緊急消防援助隊兵庫県隊の皆様が、山元町で1カ月以上も活動していただいたことに対し、ただただ感謝あるのみです。

今では、徐々に復旧復興が進み、平成28年にはJR常磐線も開通し、山下駅、坂元駅周辺や宮城病院の近くに新市街地が完成しました。また、防災拠点なども完成し、当時を振り返るとよくここまで復旧したものと感じ、改めて全国の皆様からいただいた応援の賜物と感じています。

**自然災害に備える**

最近の自然災害を見ると、これまでとは違った形での災害が増加しているように思えます。火山噴火での噴石直撃や、冬季の雪崩による人的被害など、以前では考えられないよ

うな災害が全国各地で発生しています。

今後、首都直下地震や東海地震、そして南海トラフ地震などの大規模地震の発生が予想されます。また、台風やゲリラ豪雨による洪水被害や土砂災害、海底地震による大津波など、誰もがいつ・どこで・どのような災害に直面するか計り知れません。

これらへの対応はどうしたらいいか。住民は普段から安全な避難方法や避難場所を考える。行政はそれらを考えることはもちろん、空振りを恐れずに避難勧告や避難指示を積極的に発令することが必要です。被害を最小限にとどめるために必要なことは、「安全な場所に早く避難する」ことに尽きます。そのためには、「早く避難したほうがよい」という曖昧な言い方ではなく、「早く避難しなさい」という緊迫感を持った言葉と、それを実行に移す強い決断力が必要ではないでしょうか。

みやぎけん やまもとちょう  
宮城県山元町

# 東日本大震災を伝える



平成 26、29 年度にそれぞれ 1 年間、東日本大震災復興支援派遣事業として、町職員 1 人ずつを宮城県山元町へ派遣したことから、広報いながわでは、「復興への架け橋」と題した現地レポートを計 7 回にわたってお届けしました。今号では、29 年度総集編として、震災復興へ向かう山元町の様子を紹介します。

※ 4、5 ページに掲載している写真は、山元町より提供



▲復興の架け橋  
バックナンバー

## 復興への架け橋

平成 29 年度宮城県山元町派遣 児玉 加奈子主査



現地の方から、震災当時、津波警報が出ていたことはわかっていながら、過去何十年の間、津波が来なかったという経験から避難が遅れ、犠牲となった方が多くいたことなどを聞きました。瞬時の判断により救われる命が多くあり、経験したことのない自然災

山元町では、新駅を中心に公共施設や商業・福祉施設を集约したコンパクトシティのまちづくりを進めており、復興に向けての大

害を「知る」ことの大切さを再確認するとともに、知ることは「備え」につながる第一歩だと感じました。そのためには、震災の記憶を風化させず、後世に伝えていくことが重要です。

東北各地では様々な復興PRイベントを開催しており、新しい魅力がたくさん溢れています。ぜひ各地を訪れ「被災地の今」を感じてください。気にかける思いが被災地の復興へつながると思います。

派遣職員として山元町へ赴任した1年間は大変貴重なものであり、今後も、山元町の職員や全国の派遣職員との関わりを大切にしながら何らかの形で支援を続けるとともに、ふるさと猪名川町での業務に活かしていきたいです。

### 【山元町の紹介】

人口 12,364 人  
(平成 30 年 4 月末現在)

面積 64.58km<sup>2</sup>

紹介 山元町は、冬は暖かく夏は涼しい穏やかな気候の自然豊かなまちです。農産物ではいちごやりんご、海の幸ではホッキ貝が特産で、山元町の「三大グルメ」と呼ばれていま



す。また、それらを活かした「ほっきめし」や「いちごジャム」などをブランド認証し、地域と一体になってまちのPRをしています。



す。震災ではいちごハウスや、ホッキ貝の水揚げがされていた磯浜漁港が被災したことにより、生産が一時困難となりましたが、徐々に復興し、元気を取り戻しています!! 山元町ホームページ→



海見える高台から山元町を望む

© 2018 山元町ホッキくん #62





# 阪神・淡路大震災を伝える



人と防災未来センター

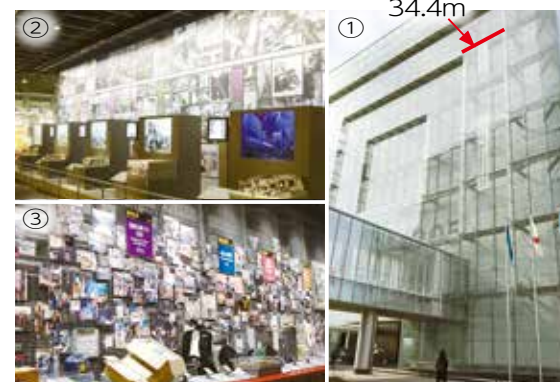
▶問合せ 078-262-5050(観覧案内)

※詳細はホームページをご確認ください



## 阪神・淡路大震災を教訓に

阪神・淡路大震災の教訓から平成14年4月に兵庫県によって建てられた「人と防災未来センター」。震災での経験を語り継ぎ、その教訓を未来に生かすことを通じて、「減災社会の実現」と「いのちの大切さ」共に生きることの素晴らしさを世界へ、そして未来へと発信しています。館内では、震災当時の様子が映像やジオラマによって体験できるほか、震災時から復興への道のりなどの写真展示、語り部による震災を語り継ぐコーナーなどがあります。



▲①西館外壁7階付近に表示された南海トラフ地震の想定最大津波高（高知県黒潮町、34.4m） ②西館3階 震災からの復興をたどる ③西館3階 震災の記憶を残す

また、風水害や大規模な地震などの災害発生時に必要な対応や各個人・家庭で備えておくべきこと、防災グッズの紹介や防災・減災ワークショップなど実践的な知識も学習できます。更には、世界で発生している自然災害を学ぶ情報ステーションなどもあり、様々な視点から災害について知ることができます。西館2・3階の案内は、ボランティアの運営スタッフによって行われ、地震の体験などに基づく震災当時の状況などをわかりやすく説明。団体向けには、語り部ボランティアによる講話（要予約）も行われています。

※震災発生当時の写真（人と防災未来センターより提供）



ボランティア活動の様子（神戸市東灘区）



横倒しの阪神高速道路（神戸市東灘区）



火災現場（神戸市灘区）



阪急伊丹駅（伊丹市）



市街地の炎上（神戸市中央区から撮影）



倒壊したビル（神戸市中央区）

人と防災未来センター運営ボランティア

## 語り部が伝える

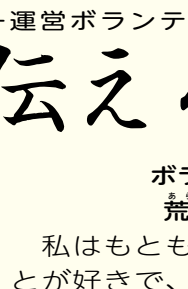


ボランティア歴 16年  
葵 詩子さん（71歳）

阪神・淡路大震災が発生したときは、家族4人で神戸市東灘区のマンションに住んでいました。

東灘区は、震災による死者が最も多かった地域でした。私は当時寝室で寝ていましたが、激しい揺れに、バケツの中に転がしたピンポン球のように部屋の中で転がりました。幸いなことに一家4人の命は無事でしたが、友人や知人の中には亡くなってしまった人もいました。私が住んでいた10階建てマンションは1階部分がつぶれてマンション全体が傾いてしまい、住める状態ではなくなっていました。それからの4カ月間、同じように家を失った人々と公園でテント生活を送りました。避難生活を送る中で、人と人の温かいつながりができ、困った時にお互い支え合うことの大切さを実感しました。人の温もりは本当に心強かったです。支えてくれた友人や、一緒にテント生活を送った人、ボランティアの人たちへの感謝の気持ちは今も忘れません。

震災から8年後、人と防災未来センターが完成し、語り部ボランティアの募集を見た時に、支えてくれた人たちに恩返しがしたいと思い、語り部を始めました。私は震災を通じて、「自分の命は自分だけのものではなく、周りで支えてくれるたくさんの人たちのものでもある。命は本当に重いんだ。」と感じました。これから人の命の重みや、悲惨な震災被害に備えるために必要なことを伝えていきたいです。



ボランティア歴 16年  
荒井 勲さん（72歳）

私はもともと人と関わるのが好きで、青少年団体などの地域活動に積極的に参加していました。阪神・淡路大震災では私自身も被災しましたが、家族は無事、家は一部損壊ですみました。「何とか家には住めるな」と思った次の瞬間、「何かをしたい。何かをしてあげたい」と思いました。

避難所になっている近所の小学校へ行くと、飲み水に困っているとのことだったので、自前で600Lの給水車を作り、震災当日から避難者支援に走りました。震災から一週間後、みんながお風呂に入っていないことに気づき、急造の移動式お風呂を作って避難所に出前しました。避難所には長蛇の列ができ、避難者からは感謝の言葉を掛けられたり、中には涙を流されている人もいました。「もっと人に喜んでもらいたい」と思いました。そこで、被災者に笑顔が戻ればと、ひまわりの種を配る活動を始めました。活動の輪が広がり、夏には各所から喜びの声が添えられた、开花のお知らせが届くようになりました。

阪神・淡路大震災でのボランティア経験以降、震災ボランティアとして、新潟県中越地震、東日本大震災、熊本地震などの被災地を支援する活動を続けています。被災者として、また震災ボラ



ンティアとしての経験を通じて感じた「人との絆の大切さ」をこれからも伝えていきたいです。

## 様々な教訓を活かして

町では、災害発生予測の状況にあわせて、庁内に災害対策本部を設置し、情報の収集、伝達を行い、災害時の被害を最小限にとどめるための体制を整えます。また、東日本大震災や熊本地震、丹波市豪雨災害などの被災地支援にも職員を派遣し、災害復旧にあたるとともに、災害の様子や対応などを学び、町の防災体制に活かしています。



災害対策本部の様子

町内では、阪神・淡路大震災による大きな被害はなかったものの、強い揺れに恐怖した方も多かったでしょう。本特集の語り部ボランティアの方の話は、当時の情景を彷彿とさせられるもので、改めて震災の恐怖が思い起こされました。近年に起きた様々な災害の教訓を活かし、これから起こるといわれている風水害や南海トラフ地震など、他人事と思わず、私たち一人ひとりができることを考え、災害に備えましょう。



▶福田 長治町長

え、災害に備えましょう。



## 「猪名川町の未来を描く高校生フォーラム」 発案イベント開催

昨年度実施の同フォーラムでは、「あなたがもし猪名川町長だったら」をテーマに、町内の高校生が地域活性化のための政策提案を行いました。町長賞を受賞した2件の提案については、本年度の事業化を目指して取り組んでいます。

この度、猪名川甲英高等学校の生徒の提案が実現し、生徒自らが企画したイベントが開催されます。阿古谷地域の自然環境を活かした体験型のイベントに、是非お越しください！



▲フォーラム報告

### ホタルと星空かんしゅう in あなたに

▽とき 6月2日(土)午後5～9時(雨天中止)  
▽ところ 猪名川甲英高等学校(上阿古谷字畑ヶ芝56・3)

▽内容 星のお話・ホタルのお話・ホタルツアー※草むらを歩くため、歩きやすい靴と長ズボンでお越しください

▽参加費 無料

▽その他 飲食・雑貨店、体験ブース、駐車場有、無料バス

▽問合せ 同学院 (☎767・2266)



▲イベント情報

## オーストラリア・バラット市 姉妹都市提携30周年記念事業 フォトジェニックコンテスト

▽応募作品 猪名川町を訪れたくなるような、また、「いいねー」したくなるような、町の魅力を表現したフォトジェニック(写真映りが良い)写真  
▽応募資格 町内在住・在勤・在学の人および町国際交流協会会員(アマチュアの人に限る)  
▽応募サイズ 4つ切サイズ(254mm×305mm)を2枚提出、画像データの場合は1作品につき5MBまで(JPEG形式に限る)  
▽応募数 1人3作品まで  
▽応募規定 展示会などに使用されたことのない未発表作品、他コンテストで入賞していない作品※アプリなどでの加工は不可  
▽応募締切 7月31日必着

▽入賞 最優秀賞1人、優秀賞5人、ほか抽選賞など  
▽その他 入賞作品は町国際交流協会ホームページなどで10月頃に発表、応募作品の返却不可  
▽申込・問合せ 指定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、同協会事務局(参画協働課内、☎766・8783、✉kokusai@town.inagawa.g.jp)



## 求む!! 夢と熱意ある 町職員!

### 平成31年4月採用の 町職員を募集

やる気・創造力・責任感のある優秀な職員を求めています。

▷採用職種 ①技術職(建築) ②事務職(大卒) ③事務職(大卒・身体障がい者)

▷採用時期 平成31年4月1日

▷受付期間 ①～③6月1～20日午前8時45分～午後5時30分(土・日祝除く) ※郵送の場合は特定記録郵便または簡易書留郵便で20日午後5時30分必着

▷受付場所 総務課

▷一次試験日 ①～③総合能力試験＝6月30日～7月10日の希望する日(希望するテストセンター)、

①専門試験・小論文・面接＝7月22日(日)町役場 ②③面接＝7月25日(水)文化体育館 ※募集要項・申込書などは、同課・日生住民センター・ふらっと六瀬(六瀬総合センター)で配布 ※町ホームページで募集要項をダウンロード可(インターネットでの申し込み不可)

▷問合せ 同課(☎766-8708)



一緒に働こう!

職種	採用予定人数	受験資格(すべての要件にあてはまる人)
技術職(建築)	1人	◎平成2年(1990年)4月2日以降に出生した人◎学校教育法による4年制大学・短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程(修了年限2年以上)の学歴で、建築に関する専門課程を修めた人、または平成31年(2019年)3月31日までに卒業見込みの人
事務職(大卒)	3人程度	◎平成5年(1993年)4月2日以降に出生した人◎学校教育法に定める4年制大学を卒業した人、または平成31年(2019年)3月31日までに卒業見込みの人
事務職(大卒・身体障がい者)	1人	◎昭和63年(1988年)4月2日以降に出生した人◎学校教育法に定める4年制大学を卒業した人、または平成31年(2019年)3月31日までに卒業見込みの人◎自力による通勤ができ、かつ介護者なしに事務職として通常の勤務時間(原則1日＝7時間45分)を勤務できる人◎パソコンの画面表示が解読でき、キーボードからの入力とマウスの操作ができる人◎口頭による面接に対応できる人※車いす、補聴器を用いての受験は可能ですが、当方で用意する机などを用いることが前提になります(申し込み時に使用する器具などを申し出てください)
※地方公務員法第16条の欠格事項に該当する人は受験できません※採用時には通勤可能な地域に住居を定めてください※受験者は、受験要件の学校を卒業できない場合や資格取得ができない場合は採用できません		

### ほたるの夕べ

▷とき 6月9日(土)午後4時～8時40分

▷ところ ふるさと館

#### ◆ほたるの学習会

ほたるの生態を、クイズをまじえて楽しく学ぼう

▷時間 午後4時10分～5時30分

▷対象 小学生(要保護者送迎)

▷定員 先着40人

▷ところ 催し会場

▷申込 1～5日正午までに参画協働課(☎766-8783、☎766-8893)

#### ◆ミニコンサート

▷時間 午後6時～7時45分

▷ところ 野外ステージ

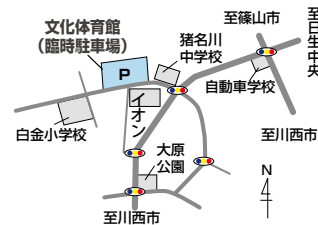
▷出演 ①六瀬中学校吹奏楽部 ②SWING-BY実行委員会(バンド演奏) ③藤沢祥衣(アコーディオン演奏) ④れいか(歌謡曲)

▷問合せ 天候などによる実施の有無は当日午前9時以降、テレフォンサービス(☎0180-99-7170)または、同館(☎768-0389)

### 注意!

会場周辺に一般駐車場はありません。日生中央、文化体育館、大島小学校発の、専用無料バスをご利用ください。

※午後3時13分～7時30分まで概ね30分間隔で運行



## 2018健康福祉まつり



だれもが健康で安心して暮らせる地域社会をめざして開催。この機会に「歯科検診」と「健康チェック」を受けてみませんか?健康・福祉に関することだけでなく、楽しいイベント盛りだくさん!

▽とき 6月3日(日)午前10時～午後3時

▽ところ 文化体育館

▽内容 健康チェック、体力測定、歯科検診(8020コンテスト)80歳以上で自分の歯20本以上の対象、土鍋で炊いたご飯の試食、健康長寿体操、いなぼう劇団「朝ごはんを食べよう」、スタンブラリー(先着400人に粗品プレゼント)、その他(福祉車両の展示、各種福祉団体バザーやゲーム、体験などの出店、地元新鮮野菜・加工品販売、献血、消防車展示・撮影)

▽問合せ 住民保険課(☎766・8700)



一緒に楽しもう!



# ミュージカル アルプスの少女ハイジ

元モーニング娘。  
小川真夢出演



好評発売中！

▽とき 8月4日(土) 午後2時開演(開場11時30分)  
▽ところ 文化体育館(イナホール)  
▽入場料 前売11800円(当日2千円)、高校生以下千円(当日1200円) ※全席指定、3歳以上有料  
▽チケット販売所 文化体育館・日生住民センター・ふらっと六瀬・ふるさと館・阪急オアシス日生中央店・みどり書房川西緑台店・シャディサラダ館川西清和台店・マルゼン薬局畦野店・イオン猪名川店・道の駅いながわ・ローソンチケット(レコード) 57109 (☎0570・084・005)  
▽問合せ 同館 (☎766・7400)

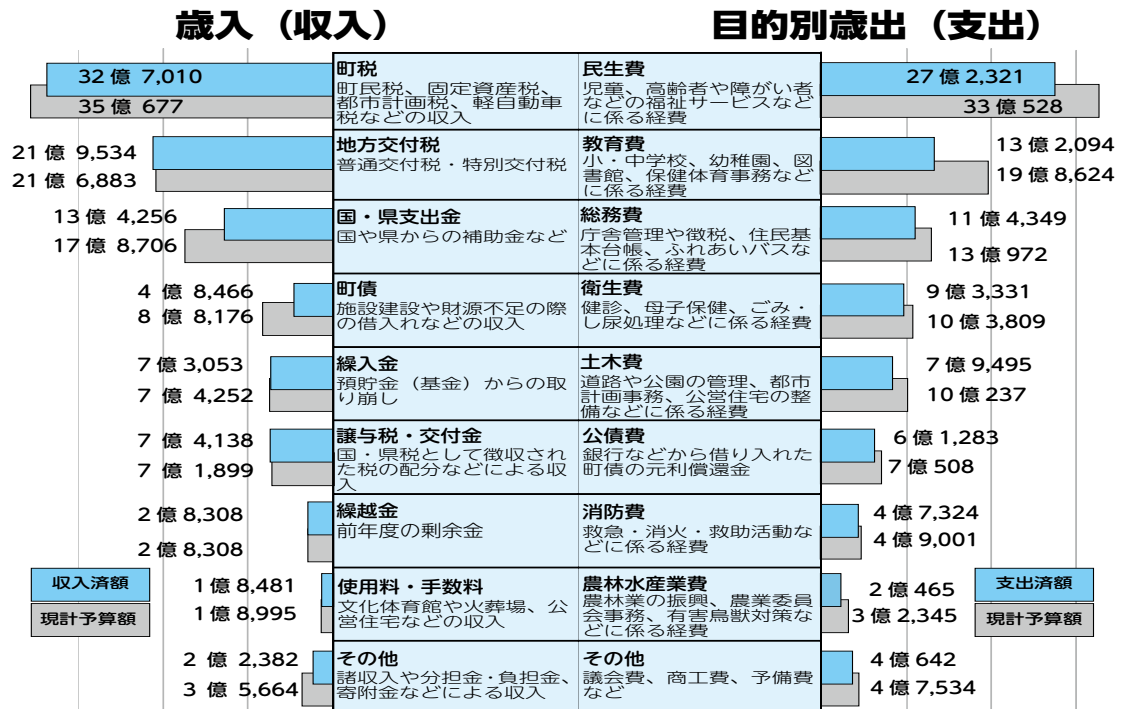
## 一般会計・特別会計予算執行状況(3月31日現在)

(単位：万円)

会計／区分	現計予算額	収入済額	支出済額	差引
一般会計	106億3,559	94億5,628	86億1,305	8億4,324
特別会計				
国民健康保険	39億7,699	36億2,566	36億522	2,044
介護保険	22億933	21億4,664	19億6,763	1億7,900
後期高齢	7億438	3億9,875	5億9,484	▲1億9,609
農業共済	3,381	1,460	1,098	361
奨学金	2,255	2,301	1,141	1,161
小計	69億4,705	62億865	61億9,008	1,857
合計	175億8,264	156億6,494	148億313	8億6,181

## 一般会計(歳入・歳出の内訳)

(単位：万円)



※図表中の数値は、端数処理のため合計が一致しない場合があります

## 表グラフで見る 平成29年度下半期財政事情

▽問合せ 企画財政課 (☎766・8711)

この公表は、町の財政運営について理解を深めていただき、町政へのご協力とご意見をいただくため、毎年6月と12月に行っているものです(平成30年3月31日現在)。

平成29年度

## 町職員の任免や勤務条件などを公表します

### ◇休暇など

平成29年中の年次有給休暇の取得実績は、1人当たり8.8日でした。病気休暇は、医師の診断に基づき取得できます。

### ◇勤務時間および休日

消防本部や図書館など本庁以外の勤務場所では、表とは異なる勤務形態の場合があります。

区分	内 容
勤務時間	午前8時45分～正午、午後1時～5時30分、1週間当たり38時間45分
週休日および休日	週休日＝土・日曜日 休日＝国民の祝日、12月29日～1月3日

### ◇分限・懲戒処分など

分限処分2件、懲戒処分1件となっています。

区分	種類	内 容
分限処分	降任・免職	▷勤務成績が良くないとき ▷心身の故障のため、職務の遂行に支障があり、またはこれに堪えないとき ▷上記のほか、その職に必要な適格性を欠くとき ▷廃職または過員を生じたときなど
		▷心身の故障のため、長期の休養を要するとき ▷刑事事件に関し起訴されたときなど
		▷地方公務員法などまたはこれに基づく条例、規則、規程に違反したとき ▷職務上の義務に違反し、または職務を怠ったとき ▷全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあったときなど
		▷地方公務員法などまたはこれに基づく条例、規則、規程に違反したとき ▷職務上の義務に違反し、または職務を怠ったとき ▷全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあったときなど
懲戒処分	戒告・減給・停職・免職	

### ◇任免

競争試験により新たに10人を採用しました。

昇任などは勤務成績の評定などを参考にし、内部に設置される任用・懲戒審査委員会での選考に基づいて決定され、21人の昇任を行いました。

退職の内訳は、60歳到達による定年5人、早期勸奨1人、自己都合・その他が5人でした。

区分	人数
任用	採用 10
	昇任 21
	降任 —
	転任 —
退職	定年 5
	勸奨 1
	自己都合他 5

### ◇競争試験

平成30年度採用試験の合格者は事務職大卒6人、高短卒2人、消防職2人で、競争倍率は平均7.3倍となっています。

区分		受験者数	合格者数	倍率
事務職	大卒	36	6	6.0
	高・短卒	16	2	8.0
	障がい者	0	0	0
消防職	高・短・大卒	19	2	9.5
技術職 (建築)	高・短・大卒	1	0	0
	高・短・大卒(再募集)	1	0	0
計		73	10	7.3

### ◇服務義務

職員は「全体の奉仕者」として公共の利益のために勤務し、職務遂行にあたっては全力で専念しなければならないため、様々な義務が課せられています。服務義務違反により処罰された事件はありませんでした。

### ◇職員研修

高度化、多様化する住民ニ

ズに的確に対応できる職員の育成のため、職員研修計画に基づく研修を行い、さらなる勤務能力の向上に努めています。

### ◇職員の人事評価の状況

職員の能力および業績を把握した上で行う人事評価制度を導入しており、「業績評価」と「能力評価」の両面から評価を行いました。

人事評価結果は勤勉手当に反映するとともに、人材育成や分限などに活用しています。

### ◇福利厚生制度

職員の保健その他厚生に関して適用されている共済制度は、地方公務員等共済組合法によって県市町村職員共済組合が制度を運用、実施しています。

また、職員は一般財団法人兵庫県市町職員互助会へ加入し、福利厚生の充実を図っています。

### ◇公務災害補償

職員が公務中あるいは通勤途中で死亡し、または負傷や疾病により障害を負った場合などは、地方公務員災害補償法に基づきその補償を受けることができます。

公務災害と認定された件数は3件で、公務中の負傷のため療養補償が行われました。

### ◇職員の退職管理の状況

営利企業などに再就職した元職員は、離職前の職務に関して、現職員への働きかけをすることが禁止されています。

これにより退職管理の適正化を図るよう取り組んでいます。

### ◇公平委員会への報告事項

区分	実施状況
勤務条件に関する措置の要求状況	0
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0

※公平委員会は地方自治法および地方公務員法に定められた、職員の勤務条件に関する措置の要求や職員に対する不利益処分を審査し、必要な措置を行う行政委員会です。

問合せ 総務課 (☎766-8708)